

2024.6.6 (木)
第 44 回例会
(通算3759回)

2023-2024 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

第85代会長 後藤 公貴
副会長 樋口 貴広
幹事 佐藤 貴之
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2023-2024 年度
国際ロータリーテーマ



世界に希望を生み出そう
2023-2024 年度
RI会長 ゴードン R. マッキナリー
第 2500 地区ガバナー
鶴見 誠一郎 (叙別港 RC)

月間テーマ	青少年奉仕月間
本日のプログラム	クラブアッセンブリー (次年度理事会)
次週例会	一年を振り返って総括 {三役・副幹事 挨拶} (理事会)

- ロータリーソング：君が代・奉仕の理想 ■ ソングリーダー：脇 弘幸君
- 会員数 103 名
- ビジター
- ゲスト

会長の時間

後藤 公貴会長

皆さん、こんばんは。今日、会場に入って気付いたことは、皆さまがお座りの椅子が新しくなっていることと、いま私の声



を皆さんにお伝えしているこのマイクも新しくなっていることから、会場も次年度に向けて着々と準備を進めているな、と一抹の寂しさを少し覚えているところであります。

本日はクラブアッセンブリー、いわゆるクラブ協議会であります。皆さまと一緒に高橋会長が率いる次年度の活動計画、そして予算案等々を皆さんで真剣に考えて、真剣に協議をする場です。

ロータリーの活動というか、われわれの一团は、しばしば船に例えられることが多いように思います。皆さんにお配りされている活動計画書は、この船の枠組みであったり、エンジンであったり、船そのものであるとお考えを下さい。本日、皆さまと一緒にこの活動計画と皆さまからお預かりしている大切な浄財の使い道を協議することによって、この船の微調整をして最後は皆さんで燃料をしっかりとくべて、7月1日のスタートに向けて万全な体制で臨む設えになっている、この大切な1カ月の幕開けであります。

ぜひ、皆さまには議事進行にご協力を賜りたいと同時に、貴重なご意見、ご指導、叱咤激励をいただきますとともに、本日をこれからの未来のロータリーを考へて行く大切な時間にしてまいりたいと思います。皆さまのご協力をお願い申し上げまして、私のご挨拶とさせていただきます。本日も一日、どうぞよろしくご協力をお願いします。

幹事報告 佐藤 貴之幹事

皆さま、こんばんは。今月のロータリーレートは157円と、先月と同じになっております。続きまして、日台親善交流合唱コンサート開催のお知らせです。台湾新平市私立才育国民小学校合唱団の皆さまが来釧されます。こちらは姉妹ロータリークラブの台北中央ロータリークラブのプロフェッサーさんが理事長を務める小学校です。毎年、台湾のコンクールで優勝している小学校です。今回はこの学校の他に釧路湖陵高校、芦野小学校、釧路子どもミュージカルキッズロケットの皆さんも参加されます。開催日時は7月14日曜日、13時30分開場、14時開演、16時30分までとなっております。

こちらは釧路クラブと関係が深い方々が釧路に来られます。次年度の事業ではありますが、後藤会長も参加するとしております。今年度と次年度の理事者・役員の皆さまをはじめ、皆さまでご参加くださいますよう、よろしくお願いいたします。

詳しいご案内は、後日、メールにてご案内したいと思います。よろしく願いいたします。

■本日のプログラム■ クラブアッセンブリー

高橋 直人会長エレクト



それでは、2024-2025 年度クラブアッセンブリーを開会したいと思います。

三役のご紹介をさせていただきます。

次年度副会長・吉田英一君です。次年度幹事・東堂光春君です。次年度副幹事・川島勝典君です。今日は所用で欠席ですが次年度副幹事・藤原工君です。この5名で次年度一年間を頑張ってもらいますので、なにとぞよろしく願いいたします。

(拍手)

それでは、会長方針のご説明をさせていただきます。

R I 会長ステファニー・アーチック氏はテーマ『ロータリーのマジック』を掲げました。2500 地区小谷ガバナーの地区のスローガン『ロータリーに参画しましょう！ 誰かのために、あなたのために、自分のために』を基本に取り入れ、次年度のスローガンを『奉仕活動に参加してロータリーを楽しもう』にしました。

そこで、ロータリー活動の指針となる五大奉仕を考えながら一年間活動してもらいたいと思います。



第一部門は、クラブ奉仕です。釧路クラブには出席、親睦、プログラム委員会があります。この三つの委員会

が活発に活動することによって充実したクラブ運営ができると思いますので、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕とさまざまな意見を取り入れながら、例会プログラムにつなげていきたいと考えております。

第二部門である職業奉仕は、このところあまり行われていなかった会員卓話を開催し、一昨年、昨年と数多くの新入会員が入会し、職業分類等でどんな事業を営んでいるのか分からない方が数多くいらっしゃいます。そこで卓話例会を増やして、会員相互の生業を深める機会が生まれると良いのではないかと考えております。

第三部門ある社会奉仕は、昨年に引き続き地区補助金をいただき、釧路湿原散策事業を開催予定です。この事業は昨年よりグレードアップし、参加者を広範囲に

広げ、数多くの子もたちに釧路湿原の素晴らしさの学びの機会になればと考えております。それに伴い、ロータリー社会奉仕デーを構築し、地域の方々と共に湿原のゴミ拾い事業を実施したいと考えております。第四部門である国際奉仕は、小谷典之ガバナーが掲げております『ポリオ撲滅』について学ぶ機会を設けたいと考えております。10月24日がポリオ撲滅の日です。この日がちょうど釧路クラブの例会日なので、「ポリオ撲滅例会」を開催したいと考えております。あと、台北中央ロータリークラブとの友好活動を構築します。

第五部門である新世代奉仕は、歴史のあるロータリーカップを新たに構築し、意義あるものにしていきたいと考えております。インターアクト、ローターアクト、嵯峨記念育英会への支援と協力をいたします。その他、『My ROTARY』の登録のやり方例会を開催したいと考えております。

以上のことで、奉仕活動が広がり、一年を通して楽しいロータリークラブの活動ができるよう会員の皆様のご理解のほど、よろしく願い申し上げます。

クラブ活動目標については、8個を挙げておりますが、記載のとおりですので何卒一年間よろしく願いいたします。

続きまして、クラブ概況及び会務方針について東堂幹事から報告をお願いいたします。

クラブ概況及び会務方針 東堂 光春次年度幹事

次年度幹事の東堂です。一年間、よろしく願いいたします。

お手元のクラブ活動計画書のない方は、入口のパーソナルボックスに入っておりますので、そこからお取りいただければと思います。



活動計画書案の2ページ、3ページが「クラブ概況及び会務方針」となっております。こちらを説明させていただきます。

1番の会員数の内訳です。6月1日現在で103名の会員数となっております。

2番3番の会員の年齢・在籍年数の分布はご一読いただければと思います。

4番はクラブの財政です。ロ)の会費は、年額16万円とし、上期と下期にそれぞれ8万円を納入することで、先週までの細則の変更に伴い8万円に変えさせていただきました。二)のニコニコ献金の目標は例年どおり、目標額は80万円としました。

5番、6番に関しては、例年と同じ形となっております。6番の委員会活動は、4ページに名簿が記載さ

れておりますのでご確認をいただきたいと思ひます。

3 ページ7 番のクラブ協議会は、本日がアッセンブリで、活動計画書案の討議となっております。来週、11 時から、ガバナー補佐によるクラブ協議会が予定されておりますので、併せてよろしくお願ひいたします。第3回、第4回とこのような日程になっておりますので併せてご確認をお願ひいたします。

8 番の総会ですが、年次総会が 12 月 5 日に開催予定となっております。

9 番、10 番、11 番についても例年どおりとなりますので、ご一読いただければと思ひます。

12 番例会です。こちらの変更点は、ロ) の所で、ビジター・フィーが 2000 円と書いてありますが、これは 3000 円に上がっております。これは分区全体で 1000 円上げるとなりましたので、次年度は 3000 円となりますので、訂正させていただきます。夜間例会のほうも今年度途中から 6000 円に上がっておりますので、こちらも 6000 円に訂正させていただきます。二) の年末クリスマス家族会は 12 月 12 日木曜日、新年交礼会は 1 月 9 日木曜日、最終例会は 6 月 26 日木曜日となっております。新入会員歓迎会を上期・下期に各 1 回を開催する予定です。

13 番、その他は、先ほどご説明のクラブ会長のクラブ活動目標から抜粋し、準じて作成させていただきますので併せてご確認をお願ひいたします。

会務方針はます。

各委員会の発表については 2024-2025 年度釧路ロータリークラブ活動計画書をご一読下さい。

質疑応答

高橋 直人会長エレクト

各委員長の皆さま、発表をありがとうございました。質疑応答については最後にお伺ひいたします。

ここで 2024-2025 年度収支予算案について東堂幹事からご説明をお願いします。

2024-2025 年度収支予算案について 東堂 光春次 年度幹事

※収支予算案各項目について説明

高橋 直人会長エレクト

以上をもちまして全発表を終わらせていただきます。

ここから、質疑応答を行いたいと思ひます。ご質問などある方は挙手のうえ、発表をお願ひいたします。

質問者 青田 敏治会員

例会の値上げに関して説明をお願いしたいと思ひます。

例会会費の値上についてです。先日の例会では、「例会会場費は会員 1 名につき約 15,000 円の増額、それを 1 万円に抑えました」と伺ひましたが、低く抑えてスタートして、見通しが狂った、予算不足になりました、再値上げすることにならないのだろうか、という心配があるのですが、いかがでしょうか。

高橋 直人会長エレクト

貴重なご意見、ありがとうございます。私としては、この予算の中でここは少し削れるなという所がまだ少しありまして、それは予算の中で計上しているのですが、例會の中で、いろいろな所で削れる所があるので、もし足りなくなってきたら皆さまにセルフサービスをお願いするとかを考へながらやっているとと思ひます。答えになっているでしょうか。

質問者 青田 敏治会員

再値上げまでは考へていないということですね。

分かりました。その辺を守って頑張つて欲しいと思ひます。

2 点目ですが、一般会計の収支予算案です。後藤年度の会費に比べて上期・下期の増額分はいくらになるのだろうか。先ほど、幹事が言っていました分かりにくかったため聞きます。上期・下期の増額分はいくらになるのだろうか。一般会計の分は値上げした内容で請求書が来るので、値上げした分の金額は分かりにくいのです。後藤年度は、上期 138,358 円、下期 122,603 円、年間合計で 260,961 円の会費でしたが、予算案では値上げした金額で計算していると思うので、いくら増額になって上期いくら、下期いくら、年間合計しての会費はいくらです、と再度分かりやすく親切に教えてください。

高橋 直人会長エレクト

はい、こちらは東堂幹事から発表させていただきます。

東堂 光春次年度幹事

お答えさせていただきます。

先ほど言われました後藤年度の上期は 138,358 円に対して高橋年度は 147,519 円で、上期は 9,161 円の値上げになります。後藤年度の下期は 122,603 円に対して高橋年度は 131,952 円で、9,349 の値上となります。年間で 18,510 円の増額予定となっております。

高橋 直人会長エレクト

いまのところ、18,510 円、約 2 万円の増額です。

青田会員、よろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。ございます。

高橋 直人会長エレクト

それでは、他に質問など、はい、吉田会員、お願いします。

質問者 吉田 潤司会員

会員増強を10名と出ています。これは大変な数字だと思います。高橋会長、三役で、こういうことをして、会員に協力を求めながらやるとかの戦略はあるのでしょうか。それを聞かせていただきたいです。

高橋 直人会長エレクト

はい、会員増強得地委員長と協議をしながら、会員に募りながら、理事会で募りながら入会していただけて、そうなる方をリストアップして、その中で個別に訪問し、ロータリーのご説明をして、一度ではなく二度三度と機会をおきながら入会していただけるようにして行きたいと考えております。よろしいでしょうか。

質問者 吉田 潤司会員

分かりました。会員増強は大変です。今年の後藤年度も去年の杉村年度も増強をしていただきまして良かったと思います。先般のIMの時にも田中久夫さんが話しましたが、「基本的に声を掛けること」と言っていましたね。広く会員のみんなに協力を求めるようにやっていただきたいと思います。以上です。

質問者 脇 弘幸会員

会長の基本方針をもっと理解したいということで質問をさせていただきます。いま、会員増強10名を目標というお話でしたが、これは純増で10名を目指しているのでしょうか。併せて、次年度の地区活動方針のひとつ目に、女性会員ゼロクラブ、ゼロを目指しましょうと目標が掲げられていたのですが、次年度として女性会員についてどのような考えをお持ちか、お聞かせいただければと思います。

高橋 直人会長エレクト

純増10名と考えており数字を掲げましたけれど、それに近づけるように頑張っていきたいと思っています。

あと、女性会員ゼロクラブ、ゼロを無くそうに関しては、いろいろなことを考えて皆さまのご意見を聞きながら進めていきたいと考えております。

質問者 市橋多佳丞会員

お疲れさまです。東堂次年度幹事におかれましては、非常に苦勞をされながら予算を構築されたのだらうと

思っています。

私も過年度に幹事をさせていただいた立場で、予算が一番辛かったなと思っています。現状ですと、それ相応額の次期繰越金がこのクラブにはある程度溜まっているものと思っています。皆さんが仰っているように単年度赤字を出さないようにと、当時の幹事の皆さんが予算を削減して行きながら積み上がってきたものがそれなりにあるという状況です。そんな中で、ロータリーレートが上がってきて、物価が上がってきて、厳しい思いをしながら予算を構築されているのも十分に分かります。その前の年の決算の時に「もし、翌年度に非常事態があった時にはこれを使ってください」というような、多少自由に使えるお金として積み立てていただきながら、なにかの時に使えるものを準備して行かないと、また会費の大幅値上げなどに波及して行きかねないと思うのです。予算に多少のフレックス制を持たせる財源を考えてみることも重要なことだと思います。

これは、質問ではありません。意見ですので、ぜひご検討いただければと思います。

高橋 直人会長エレクト

市橋会員、貴重なご意見をありがとうございます。あと、ご質問ある方、いらっしゃいますか。

それでは、質問がないようなので、2024-2025年度歴史と伝統のある釧路ロータリークラブの第88代会長を仰せつかりました私も誠心誠意努めてまいりますので、何卒一年間、皆さまのご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。

